

クイズでわかる

近代建築 100の知識

建築史楽会＝編著



彰国社

はじめに ● 教養主義・熟読玩味

【建築史楽会】会員（50音順）

五十嵐太郎、石田潤一郎、大橋竜太、久保田稔男、
黒川直樹、後藤治、斉藤理、佐久間雄基、中島智章、平山育男、
藤川昌樹、山田幸正、光井渉、米山勇、脇坂圭一

◎

「近代建築 100 の知識」執筆担当者

五十嵐太郎、石田潤一郎、久保田稔男、
佐久間雄基、米山勇、脇坂圭一

『クイズでわかる近代建築100の知識』を手にとっていたとき、ありがとうございます。本書は日本ならびに海外の近代における建築について、わかりやすく、そして楽しみながら、学ぶことを目的につくられた本です。西洋はもちろん、アジアやイスラム圏、あるいは建築のデザインだけではなく、土木や保存に関するテーマも取り上げています。近代建築と言えは、モダニズムの建築家が小難しい理屈をこねくりまわしているという印象を持たれている方もいるかもしれません。しかし、本書は平明な解説を心がけ、2頁という小さな単位でさまざまなトピックを分節しているので、気軽にどこからでも読むことができます。それぞれのQ&Aには、関連してミニクイズも付され、建築のウンチクを知ることができます。また本書は、大きくもなく、部厚くもなく、むしろかわいらしい、手にとれるサイズになっています。したがって、じつくり座って熟読する以外にも持ち歩き、移動の途中で読んだり、寝転んで読むのもよいでしょう。

すでに先行して2008年末に日本建築、2009年に西洋建築のクイズ本が刊行されています。これらの企画を手がけた彰国社の編集者、中神和彦氏が、近代建築編もつくるべく、新しく「建築史叢書」のメンバーが集められ今回の本が誕生しました。彼こそが建築クイズ本の三部作を世に送り出した最大の功労者です。ところで、われわれにとってもクイズの問題を考えるというのは、あまり経験したことがない、おもしろい作業でした。いわゆるひたすらしゃべり続ける講義や長文の論考ではなく、小論文という問題の形式でもありません。すでに体系的に頭に入っている建築史の知識をシャッフルし、どのようにしたらバランスよく、クイズという短文の形式に落とし込むことができるか。これ自体が頭の体操です。制作の途中、東日本大震災によって建物が大破し、東北大のメンバーは研究室や教室を失い、書籍が自由に使えないといった状態に陥るなどのア

クシデントも起き、当初の予定よりも遅れましたが、無事、なんとか刊行にたどり着くことができました。

1980年代ごろのポストモダンと言われる時代は過去の建築を引用するデザインが流行し、建築家も歴史についてしばしば語ったことから、建築史への関心は高かったように思います。けれども、ポストモダンが終わり、2000年代に入ると、今この瞬間という現在へのこだわりが強くなり、歴史や理論への興味が急速に失われました。しかし、建築は日々進化を続けるコンピュータとは違い、新しいものほど、常によいという工学的なテクノロジーではありません。もしただの更新される技術だとすれば、われわれは古代のコロッセウムやル・コルビュジエの建築など、もう見る必要はないでしょう。最新の高層ビルでも、100年前のすぐれたモダニズムにかなわないものはいくらでもあります。それこそが建築の醍醐味なのです。しかし、建築史の語り方には、いろいろと工夫する余地があります。クイズという形式は現代におけるそつしたひとつの試みだと言えらるでしょう。

最後に、クイズを読んだ後、可能なものは、なるべく実物を見に出かけることをお薦めします。

2012年8月

「建築史叢書」幹事代表 五十嵐太郎（海外編）

会員 海外編 脇坂圭一・佐久間雄基・久保田稔男

日本編 米山勇（幹事）・石田潤一郎・久保田稔男

海外編

- 001 ◆スペイン版アール・ヌーヴォーはカタロニア・何運動？ 13
- 002 ◆フランク・ロイド・ライトの建築の特徴でないものはどれ？ 15
- 003 ◆アルヴァ・アアルトが家具デザインで広めた素材は？ 17
- 004 ◆オスカー・ニーマイヤーが使う曲線は何に触発されたものか？ 19
- 005 ◆アイリーン・グレイが設計を手がける前に行っていた仕事は？ 21
- 006 ◆未来派運動を先導した詩人マリネットイが描写した大規模施設とは？ 23
- 007 ◆ブルーノ・タウトらによって頻繁に引用された哲学者は誰？ 25
- 008 ◆ジョルナル・ロマンティズムに当てはまらない建物は何？ 27
- 009 ◆キュビズム運動が展開された中心都市はどこ？ 29
- 010 ◆ロシア構成主義の動きが活発だった時期はいつ？ 31
- 011 ◆インタナーショナル・スタイルの特徴のうち、該当しないものは？ 33
- 012 ◆アーツ・アンド・クラフツ運動に影響を与えたのは誰？ 35
- 013 ◆バウハウスの教員として参加しなかったのは誰？ 37
- 014 ◆C I A M が創設されるきっかけとなった事件は何？ 39
- 015 ◆アガ・カーン建築賞の受賞の対象に含まれないものは？ 41
- 016 ◆ヴェネチア・ビエンナーレの設計者としてかわつていないのは誰？ 43
- 017 ◆オットー・ワグナーの述べた「芸術は○○にのみ従う」の○○は何？ 45
- 018 ◆アドルフ・ロースは装飾を付けることを原始人の何と言った？ 47
- 019 ◆ル・コルビュジエの発言のうち、彼の言葉でないものは？ 49
- 020 ◆ミース・ファン・デル・ローエが働いていた建築家の事務所とは？ 51

- 021 ◆ハンス・ホラインの「すべてが建築である」はどんな意味を持っていた？ 53
- 022 ◆シカゴ・トリビュン社コンペにはどのくらいの応募案があった？ 55
- 023 ◆ソビエト・パレスのメインの大会堂の天井高と直径は？ 57
- 024 ◆シドニー・オペラハウスのデザインのもとになったのは？ 59
- 025 ◆ボンビドー・センターの構造体がむき出しになっている説明で該当しないのは？ 61
- 026 ◆ラ・ヴィレット公園に散りばめられたフォリーの機能は何？ 63
- 027 ◆ヴィオレ・ル・デュクは『中世建築事典』で何を解説した？ 65
- 028 ◆マルロー法の適用第1号を受け、修復されたものは？ 67
- 029 ◆カルロ・スカルパが繰り返し手がけてきた仕事のうち重要なものは？ 69
- 030 ◆世界遺産のうち文化遺産で掲げられている要素は？ 71
- 031 ◆DOCOMOMOの第1回会議はどこで開催された？ 73
- 032 ◆朝鮮総督府は景福宮の敷地内に建てられたが、韓国にとつてどんな意味を持つ？ 75
- 033 ◆EURは何の頭文字をとったものか？ 77
- 034 ◆大規模改修されたベルリン国会議事堂の中で市民の評判がよかったところは？ 79
- 035 ◆天安門広場に存在しない施設はどれ？ 81
- 036 ◆ワールド・トレード・センターにあった装飾的な要素とは？ 83
- 037 ◆フランクリン街のアバートでガラスブロックを使った建築家は？ 85
- 038 ◆ピエール・ルイジ・ネルヴィがPC版で初めて手がけた施設の用途は？ 87
- 039 ◆バックミンスター・フラーが円や半球を好んだ理由とは？ 89
- 040 ◆ペンシルヴァニア大学リチャーズ医学研究棟が影響を受けた街並みは？ 91

- 041 ◆ コールブルックデル橋は世界初のどんな橋？ 93
- 042 ◆ モンテマルティーニ美術館はどんな展示手法をとっている？ 95
- 043 ◆ 綿産業都市ローウェルは一人の商人のどんな努力からはじまった？ 97
- 044 ◆ ブルックリン橋は世界初のどんな材料を使った吊り橋？ 99
- 045 ◆ フェルクリンゲンとはどんな世界遺産の登録がされているか？ 101
- 046 ◆ エベネザー・ハワードという田園都市の最適な人口は何人？ 103
- 047 ◆ オランダにおける芸術運動「ステイル」に参加した芸術家は誰？ 105
- 048 ◆ ル・コルビュジエのシトロエン住宅は何の乗り物をヒントに計画された？ 107
- 049 ◆ チャールズ&レイ・イムズ夫妻による実験的な自邸は何住宅の先駆け？ 109
- 050 ◆ ロバート・ヴェンチュリリの母の家がもつデザインの意味とは？ 111
- 051 ◆ 立石清重は開智学校を建設する際、どうやって西洋建築の情報を得たか？ 113
- 052 ◆ お雇い外国人トーマス・ウォートルスは日本を去ったあと、何の職業に就いた？ 115
- 053 ◆ 工部大学校造家学科第一期卒業生のうち彰義隊のメンバーは誰？ 117
- 054 ◆ 戦前モダニズムの精鋭集団・逓信省宮繙課に身を置いたことのない建築家は？ 119
- 055 ◆ 戦後を代表する建築家の中で丹下健三の門下でないのは誰？ 121
- 056 ◆ 明治期の建築のうちゴシック様式の建物はどれ？ 123
- 057 ◆ フランク・ロイド・ライトのライト式に関係のない建物はどれ？ 125
- 058 ◆ DOCOMOMO100選に選ばれた作品で日本人が設計した建物はどれ？ 127
- 059 ◆ 吉田五十八は新興数寄屋の特質をどう表現したか？ 129
- 060 ◆ つくばセンタービルのサンクン・ガーデンはこの歴史的な広場の引用？ 131

- 061 ◆ 日本古来の様式を進化させて、石造にふさわしい様式を説いたのは？ 133
- 062 ◆ 分離派建築会がとったアビールの方法とは？ 135
- 063 ◆ 日本インターナショナル建築会の会員数はどのくらい？ 137
- 064 ◆ 伝統論争において、「縄文的なるもの」という論考を発表した建築家は？ 139
- 065 ◆ メタボリズムの中心人物・菊竹清訓が方法論として掲げたのは？ 141
- 066 ◆ 渡辺節のモットー「安く、良く、○○」の○○は何？ 143
- 067 ◆ 丹下健三が機能主義の教義をアレンジして発した言葉は？ 145
- 068 ◆ 後藤慶二の建築観を示す言葉「○○の拡充」の○○は何？ 147
- 069 ◆ 黒川紀章が若尾文子を口説いた文句はどれ？ 149
- 070 ◆ 「99%まで呑んでも…最後1%は…」の名言を残したのは誰？ 151
- 071 ◆ 東京帝室博物館コンベンション案と現在の建物で違う箇所は？ 153
- 072 ◆ 大東亜建設記念営造計画コンペ・丹下健三案はどこを敷地として想定していた？ 155
- 073 ◆ 現在の国会議事堂はコンペから完成まで何年くらいかかった？ 157
- 074 ◆ 世界平和記念聖堂を設計したのは誰？ 159
- 075 ◆ 現在の都庁舎が立つ新宿副都心の敷地にはもともと何があった？ 161
- 076 ◆ 上野の東照宮は国宝？ 重要文化財？ 163
- 077 ◆ 近代建築の中で重要文化財の指定を受けていないものはどれ？ 165
- 078 ◆ 倉敷アイビースクエアはもともと何の建物だったのか？ 167
- 079 ◆ 国の登録有形文化財という通常望見できる範囲の何分の1なら届け出は不要？ 169
- 080 ◆ 博物館明治村の誕生にかかわった建築家は？ 171

081 ◆鹿鳴館に残された和風の箇所とはどこ？	173
082 ◆大阪万博のバビリオンで現地に残っているのは？	175
083 ◆日比谷公会堂の設計コンペ当選案と実施案の違いは何？	177
084 ◆第一生命館は太平洋戦争終結後、何に転用された？	179
085 ◆東京オリンピックとまったく関係のないスポーツ施設とは？	181
086 ◆レンガを製造していた日本煉瓦製造(株)はどんな工夫をしていた？	183
087 ◆鉄骨構造をいち早く手がけ、東京帝国大学でその講義を行ったのは？	185
088 ◆霞が関ビルに最初の超高層の座を奪われてしまった建物とは？	187
089 ◆日本で初めて設置されたエレベーターはどこで採用された？	189
090 ◆藤井厚二の実験住宅で行われなかった実験とは？	191
091 ◆釘をつくる工場を設計したある有名な建築家とは？	193
092 ◆富岡製糸場のお手本となった建物とは？	195
093 ◆生野銀山に残る榎子煙橋と羽瀨橋に使われた材料は？	197
094 ◆東京都荒川区に残る近代的都市施設は何？	199
095 ◆日本初の洋式修繕ドック・小菅修船場はある形状から別名何と呼ばれたか？	201
096 ◆ジョサイア・コンドルの作品でないのはどれ？	203
097 ◆電柱を柱に転用したユニークな建築家の自邸は？	205
098 ◆同潤会アパートは東京・横浜の何力所に建てられた？	207
099 ◆明治宮殿のデザインで、洋と和はどんな関係になっていたか？	209
100 ◆東孝光の自邸、塔の家の建築面積は何坪？	211

装丁：早瀬芳文
 装画：内山良治
 本文デザイン：鈴木陽子
 制作協力：川瀬悠太

-1880	1881-1900	1901-20	1921-40	1941-60	1961-80	1981-2000	2001-20
-------	-----------	---------	---------	---------	---------	-----------	---------



アアルトの事務所内部

Q.003



北欧フィンランドの建築家アルヴァ・アアルトは、1935年、家具会社「アルテク」を設立し、ある素材を使った家具デザインを世界中に広めました。それは何でしょうか？

- a 再生木材
- b プラスチック成型板
- c ガラス
- d 成形合板

ミニクイズ

風土や伝統の中に近代的感覚を取り入れた作品を多く残したアアルトですが、1952年のセイナツアロの村役場では、その4年前に訪れ、強い印象を受けたある場所の影響が確認できます。その地名とは？

- a スイス・レマン湖畔
- b イタリア・サン・ジミニアーノ
- c フランス・ロワール河畔
- d 北ドイツ・ヴォルプスヴェーデ



A.002



c



グッゲンハイム美術館

フランク・ロイド・ライト（1867・1959）は、91歳で他界するまでに400以上の実作を残した多作の建築家である。彼は、箱としての建築を解体し、流動的な空間を切り開くなど、数々の独自のデザインを生み出した。それは幼少期を中西部の草原地帯ですごしたことと無縁ではなく、そこから広漠として連続的な環境に溶け込むような水平性と、内部と外部が相互貫入する空間を導いた。かくして初期の郊外住宅地におけるブレイリー・ハウス（草

原住宅）は、アメリカ的な風土を建築の造形によって表明した。1910年に欧州で刊行されたライトの作品集がモダニズムに及ぼした影響は大きい。一方、妻子を残して施主の夫人とヨーロッパを旅行したこと、気の狂った使用人が放火して妻子を惨殺した事件、訴訟や離婚問題、負債による留置所への拘留など、その生涯は女性問題を主な原因として、数々のスキャンダルに満ちている。日本に滞在して帝国ホテルなどを手がけたのも、醜聞のほとぼりがさめるのに、ちょうどいい時期だった。ちなみに帝国ホテルのオーブニングは、奇しくも関東大震災（1923）とぶつかっていたが、建物は持ちこたえた。アメリカでの不毛の時代を経て、水上に突き出す片持ち梁が印象的な落水荘（36）により、ライトは完全復帰を果たした。建築を身体器官のように構想し、空間と形態の連続性を求めた有機的建築は、グッゲンハイム美術館で彫刻的なひと続きの螺旋空間として頂点に達する。

①+W

-1880	1881-1900	1901-20	1921-40	1941-60	1961-80	1981-2000	2001-20
-------	-----------	---------	---------	---------	---------	-----------	---------



ブラジリア

Q.004



ブラジルの建築家オスカー・ニーマイヤーの建築は、青空を背景としてくっきりと浮かび上がる滑らかな曲線が印象的ですが、本人はその曲線を何に触発されたものと語っているでしょうか？

- a ぬいぐるみ
- b 女性の身体
- c アルプス山脈
- d 植物

ミニクイズ

2012年に105歳を迎えるニーマイヤーは、師であるルシオ・コスタをはじめ、長い人生の中で多くの建築家と協働しました。では、国際コンペで協働した近代建築の巨匠は誰でしょうか？

- a フランク・ロイド・ライト
- b アントニオ・ガウディ
- c ル・コルビュジエ
- d ヴァルター・グロピウス

近代建築の巨匠と称されるフィンランドの建築家アルヴァ・アアルト（1898-1976）は、北欧の厳しい気候風土と穏やかな民族性、そして他国に統治された歴史を背景として、常に人間を中心に据えた、モダニズムの機能主義とは路線を異にする作品を残した。

1921年、ヘルシンキ工科大学を卒業したアアルトは、フィンランドで独立した後、第2次世界大戦中、米国に渡りMIT教授を務めるが、のちにへ

A.003



セイナツアロの村役場

ルシンキに戻り活動した。「芸術の求める至高の目標は、常に人間を中心点に置く自由な形態の創造である」、また「建築は生物学上の自然を原形としてとらえなければならない」としたアアルトは、人間と自然を建築哲学の根幹に据えた。また35年、マイレ・グリックセンらと家具製作会社アルテク（ARTEK）を設立し、自らのデザインする家具を専売した。

独立初期には北欧古典主義の意匠が見られるが、師と仰ぐアスブルンドの影響や、CIAAM第2回会議への参加を通じて機能主義へ移行した。しかし、1930年代のバイミオのサナトリウム（1933）以降、国際様式から離れ、ヴィーラ・マイレア（38）に代表されるように人間と自然の総体としての風土を中心とした建築に向かった。

セイナツアロの村役場（52）では、盛り上げられた中庭を中心として、赤レンガ、木材、ガラスによる異なるヴォリュームとスリットを持つ建築群が、イタリア中世都市のごとく配置された。

-1880	1881-1900	1901-20	1921-40	1941-60	1961-80	1981-2000	2001-20
-------	-----------	---------	---------	---------	---------	-----------	---------



ル・コルビュジェのシトロエン住宅（左）。右はドミノ式の二戸建住宅

Q.048



ヴァイセンホフ・ジードルンクに出展されたル・コルビュジェのシトロエン住宅は、ある乗り物をヒントに計画されました。それは何でしょうか？

- a 飛行機
- b 寝台車
- c 貨物船
- d 機関車

ミニクイズ

ヴァイセンホフ・ジードルンクは、どの組織の第2回展覧会場として建設されたのでしょうか？

- a ノヴェンパー・グルッペ
- b 芸術労働評議会
- c ドイツ工作連盟
- d パウハウス

A.047

b



カフェ・デ・ユニ

1917年、デ・ステイル (De Stijl)、つまり様式を意味する名を冠する芸術家グループが、2人の画家テオ・ファン・ドゥースブルフ (1883・1931) とピエト・モンドリアン (1872・1944) を中心として、オランダ・ライデンで結成された。水平・垂直線、白・黒・グレーによる無彩色、青・赤・黄による三原色を特徴とする造形は、自然の事物の形態を模倣することから脱却した純粹抽象芸術理論、つまり新造形主義を共通思想とした。同グ

ループは、建築家のJ・J・P・アウト (1890・1963) をはじめ、広い分野から芸術家に参加するとともに、ファン・ドゥースブルフを編集者として機関誌『デ・ステイル』を発行した。
新造形主義は、低地オランダに見られる堤防・運河による水平線、教会の塔や雲間から差し込む光による垂直線、穏やかな気候による鮮やかな色といった要素を有し、きわめてオランダ的ともいえる。
デ・ステイルの代表作として、アウトのカフェ・デ・ユニ (1925)、また、家具から建築へ進んだG・T・リートフェルト (1888・1964) の青・赤の椅子 (1918)、およびシュレーダー邸 (24) がある。デ・ステイルの思想を早くに表現したリートフェルトは、シュレーダー邸で、陸屋根・バルコニー・窓配置・可動間仕切壁に、デ・ステイルのすべての造形言語を用いた。デ・ステイルは1925年、モンドリアンが離脱し、31年、ファン・ドゥースブルフの死とともに終局を迎えた。

①十W

-1880	1881-1900	1901-20	1921-40	1941-60	1961-80	1981-2000	2001-20
-------	-----------	---------	---------	---------	---------	-----------	---------



CSH #8

Q.049



チャールズ・イームズとレイ・イームズ夫妻による実験的な自邸ケース・スタディ・ハウス CSH#8 は、〇〇住宅の先駆けとされています。それはいったい何でしょうか？

- a SOHO 住宅
- b 木造 3 階建て住宅
- c 環境共生住宅
- d プレファブ住宅

ミニクイズ

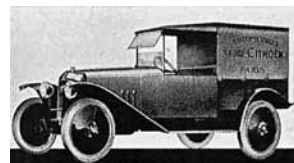
イームズは竣工 5 年後の自邸を撮影した映像作品を制作しています。その作品の特徴は何でしょうか？

- a ワンショットですべて連続している
- b 大量の写真を用いたズームイン・ズームアウトの手法による
- c レンズの倍率が 10 倍ごとに変化する
- d 犬の視点から撮影している

A.048



近代建築の巨匠の一人ル・コルビュジエが、近代建築の五原則という新しい設計理論に基づいてつくり上げていった一連のシトロエン住宅や、その後のサヴォワ邸の作品等は、コルビュジエ全盛期の傑作であると同時に、モダニズムを代表する建築である。寝台車をヒントに計画されたシトロエン住宅であるが、シトロエンの名はフランスの大衆車の名に由来して付けられた。コルビュジエの有名な言葉「住宅は住むための機械である」というアフォリズムに



シトロエンのタイプA

代表されるように、機械の持つ無駄のない機能性と美学を用いることで、住宅も大衆に向けられ、量産化可能であるということの表明にほかならなかった。ドイツ工作連盟は、ヘルマン・ムテジウス（1861-1927）、アンリ・ヴァン・ド・ヴェルド（1863-1957）が中心となつて1907年に結成された。建築に限らず、工芸、工業デザインについて同じ主義主張を持つ企業家や芸術家などが結集して組織され、モダニズム建築の誕生という観点からも先駆的な活動を展開していった。中でも代表的なものとして、1914年にケルンで開かれた展覧会と、27年に開催した住宅展があげられる。住宅展は、ドイツのシュツットガルト近郊の実験住宅団地ヴァイセンホフ・ジードルンクを建設するもので、住宅の近代化をテーマに、ドイツ国内外から建築家16人が招集された。ミース・ファン・デル・ローエの全体計画に基づき、与えられた敷地に、戸建住宅と集合住宅を建設して近代化が表現された。

⑤

-1880	1881-1900	1901-20	1921-40	1941-60	1961-80	1981-2000	2001-20
-------	-----------	---------	---------	---------	---------	-----------	---------



菊竹清訓自邸（スカイハウス）

Q.065



1960年に結成されたグループ「メタボリズム」は建築や都市を新陳代謝するものととらえ、その言説や作品は、世界中に影響を与えました。その中心人物の一人、菊竹清訓が方法論として掲げたのは？

- a け・けん・けんちく c か・かた・かたち
b す・すが・すがた d ち・ちか・ちから

ミニクイズ

次の建築家のうち、メタボリズムのメンバーでなかったのは誰でしょうか？

- a 黒川紀章
b 磯崎新
c 槇文彦
d 大高正人

A.064



松井田町役場

今日一般に「伝統論争」と称される一連の論議は、『新建築』1955年1月号に端を発したものである。同号では、まず巻頭に「伊勢神宮の内宮・正殿及び宝殿」が掲載され、それとセットで丹下健三の論文「近代建築をいかに理解するか——伝統の創造のために」がはじまる。さらに、それを受けるかたちで丹下作品が紹介される。そしてその後、編集長の川添登（1926-）が岩田知夫のペンネームで書いた作家論「丹下健三の日本的性格」が続き、丹

下の「広島平和会館」を伊勢神宮と比較しながら最大限に評価する。こうして、「丹下健三」「伊勢」「伝統」のイメージが読者に示されたのである。

一方、同誌1956年7月号には白井晟一（1905-83）の「松井田町役場」が掲載されるが、それに先立って岩田知夫（川添登）が「伝統と民衆の発見をめざして——白井晟一の作品にかくされた現代的意義」を論じ、『伝統』を現代的な、あるいは世界的な立場から見なおすことによって、伝統を民族の枠からひろげ、現代の危機に対処しようとした闘士として、白井を高く評価。さらにその次号では白井自身が「縄文的なるもの」を発表する。このように、「白井vs丹下」「縄文vs弥生」といった構図を中心に展開された一連のジャーナリスティックな論議が、伝統論争であった。

ところで、ミニクイズの答えはd。bの八田利也は、『現代建築叢論』（1961）の著者で、実は磯崎新・伊藤ていじ、川上秀光の共同ペンネーム。

Y

-1880	1881-1900	1901-20	1921-40	1941-60	1961-80	1981-2000	2001-20
-------	-----------	---------	---------	---------	---------	-----------	---------



綿業会館

Q.066



渡辺節(1884-1967)は大正・昭和戦前期に大阪を中心に活躍した建築家で、彼が設計した綿業会館(1931)は先ごろ重要文化財に指定されました。彼のモットーは「安く、良く、〇〇」ですが、何でしょうか？

- a 早く
- b 強く
- c 洪く
- d 明るく

ミニクイズ

渡辺節と同時期に関西で活躍した建築家で、「寝室と台所があれば家はできるが、居間がなければホームはできない」と述べたのは誰でしょうか？

- a 武田五一
- b アレクサンダー・ネルソン・ハンセル
- c ジェームズ・ガーディナー
- d ウィリアム・メレル・ヴォーリス

「メタボリズム」は、1960(昭和35)年5月、東京産経ホールで開かれた世界デザイン会議を契機に結成された。メンバーは建築評論家の川添登を中心に、建築家の菊竹清訓、黒川紀章、大高正人、横文彦、デザイナーの栄久庵憲司、栗津潔といった面々で、会議の後に浅田孝が名誉会長として加わった。彼らに共通した問題意識は、「これから」のあるべき姿を具体的に形態や空間、イメージなどで提案し、人間社会の環境変化を「新陳代謝」というかたちで

A.065



中銀カプセルタワービル

積極的に促進させようというものである。メタボリズムの理論が建築作品に反映された例としては、黒川紀章のタカラビュウティリオン(1970)、中銀カプセルタワービル(72)、大高正人の新宿ターミナル再開発計画(60)、坂出市人工土地計画(1968・85)などがあげられるが、もっとも早くからメタボリズムの方法論に感応していたのは、菊竹清訓(1928・2011)であろう。メタボリズムの結成より早くに、自邸「スカイハウス」(1958)で「とりかえ」のシステムを實踐していた菊竹清訓は、京都国際会館コンペ案(63)、ホテル東光園(64)、多数の海上都市プロジェクトなどを経て、1969(昭和44)年に『代謝建築論』を発表している。ここで菊竹は、物理学者・武谷三男の三段階論「人間の認識は現象論的段階、実体的段階、本質論的段階の三段階を経て発展する」に刺激を受け、それぞれを「かたち」「かた」「か」とするデザイン論を展開した。

Y

ミニクイズの答え | b